

第2次むれコミュニティプラン（案）

～市民一人ひとりがまちづくりに参画するために～



むれコミュニティ協議会の合言葉
『 きて みて 住んで むれ の まち 』

令和3(2021)年5月

むれコミュニティ協議会

第2次むれコミュニティプラン

目 次

ごあいさつ	2
現況と課題	3
むれ地域カルテ（2010年と2019年比較表）	6
～めざすべき、協働によるまちづくり～	8
～歩むべき、協働によるまちづくり～	9
1. 自然にやさしいまちづくり	10
2. 人が集い元気あふれるまちづくり	13
3. 安心して暮らせるまちづくり	17
4. 文化をつなげるまちづくり	21
5. 笑顔あふれるひとづくり	24
6. 新しい取り組み（7つの取組方針）	27
検証と改善の方針	32
資料編	33
1. コミュニティプラン作成の経緯	34
2. ワークショップ参加者一覧	37
3. 令和3年度組織図	38
4. 平成3年度役員および常勤職員	39

ごあいさつ

むれコミュニティ協議会は平成20年9月27日の設立総会から数えて12年の月日が経ちました。人に例えればやっと小学校を卒業して、中学校に進学したところです。先人たちが英知を絞って支え、そして育んだむれ地区協働のまちづくりを更に発展させるため、ここに第2次コミュニティプランを策定しました。今後、10年という長い期間において、行うべきむれコミュニティ協議会の目標をできるだけ具体的に表現しました。

本プランの策定にあたり検討を重ねた結果、第1次プランを継承する形式と決定し、現状にあった課題や解決策で加筆修正しています。本プランは3年ごとに小規模の見直しを行い、最終年にはプラン評価を実施して皆さまに本プランの効果を報告する計画となっています。

どうか、本プランをご一読いただき、むれコミュニティ協議会や各種団体が行う活動に参加そして参画して、牟礼地区を盛り上げていただくことを期待申し上げます。

最後に、本プラン策定に際し、ご尽力いただいた企画調整会議委員およびワークショップ参加者各位に敬意を表したいと思います。

むれコミュニティ協議会
会長 中村 洋三

～現況と課題～

《23年5月～令和3年3月までのコミュニティプランの検証》

令和2年から猛威を振るった新型コロナの影響で令和2年度から3年度にかけてイベントや各種事業が中止または縮小となりました。生活様式も様変わりし、総会や各種会議も書面決議を余儀なくされ、まちづくり交付金の使用方法も大きく変更されました。

1. 自然にやさしいまちづくり

○地域の不法投棄撲滅運動の推進

「牟礼地区一斉清掃」は年2回実施されて地域の美化運動として継承されています。平成23年当時は山林やため池など不法投棄されたゴミが目立っていた箇所も「不法投棄撲滅クリーン作戦」の効果により、令和元年度では清掃場所がないほどに改善されました。

○自然と暮らしが溶け合う環境づくり

里山保全のため高松市ゆめづくり提案事業を活用した「みんなの里山づくり」事業を展開しました。里山保全という意識づくりに効果があったものの、世代継承や作業人員不足により途絶しました。

○ごみ分別収集や減量化の推進

自治会を母体とする各衛生組合では、高松市ごみ収集カレンダーに沿ってゴミを分別し、ゴミステーションを維持管理することが定着しました。

廃油回収事業は継続的に実施されてリサイクル事業に寄与しています。

2. 人が集い元気あふれるまちづくり

○祭りやイベントによるふれあいの場づくり

「おいでまい祭り」は継続実施されて、7千人を超える来場者でにぎわっています。地域企業は花火募金で祭りを支え、各種団体が運営する屋台は世代継承もされています。

「はらハラ腹相撲」「こ～りゃんせ」「ふるさとまつり」も継続実施されています。

新たな活動として三校区の子ども会が集まり、子どもと保護者が参加するイベントが開催されています。

○健康づくりの推進

むれスポーツクラブは各種団体とともに「元気になろうDAY!」などを通じてスポーツ振興と健康づくりに寄与しています。

新しくコミュニティ協議会職員が企画した「健康づくり事業」は、大町コミセンでの「朝活」や牟礼コミセンでの「健康チャレンジ」など地域の健康づくりを支援しています。

○地場産業の活性化

石材加工業界において「ストーンフェア」や「A J Iプロジェクト」を通じて石材業の活性化を企画していますが、石材の高騰、世代継承問題などで低迷しています。全国的に農業、漁業でも高齢化は避けられず、牟礼地区でも同様の課題が解決されていません。

○公共運動施設を指定管理者として受託

高松市牟礼体育館や中央体育館などの施設を指定管理者としてコミュニティ協議会が受託することを高松市教育委員会と協議を続けてまいりましたが、すでに高松市スポーツ振興事業団が管理運営しているため、断念せざるを得ませんでした。

3. 安心して暮らせるまちづくり

○地域における危機意識の向上

平成26年4月に自主防災組織結成率100%を達成しました。牟礼地区自主防災組織連合会では、校区別に順番で毎年1回防災訓練を実施し、災害発生時の対処方法や避難方法等の訓練を継続実施しています

○交通マナー向上と事故撲滅

○地域における防犯意識の高揚

○地域で子どもを見守る活動の推進

「青パト」の導入や「見守り隊」などの活躍で交通事故発生は約50%減少し、犯罪発生件数も61%減少しました。

○高齢者の生活支援と社会活動への参加促進

牟礼地区社会福祉協議会では新しく「高齢者居場所づくり」事業などを通じて、高齢者の生きがいづくりや社会活動参加などを推進しています。

敬老会事業では当初牟礼町公民館でイベントを行い高齢者に感謝する集いを実施していましたが、参加者が低迷する中で、社会福祉協議会からコミュニティ協議会に主催が移り、予算が減少する中、自治会の意向に沿って実施する方式を採用しています。

4. 文化をつなげるまちづくり

○伝統文化の伝承と活性化

高松市指定無形文化財に指定されている「田井の子供神相撲」は平成30年にユネスコ未来遺産に登録されました。

牟礼地区文化祭は「むれコミュニティ祭り」と名を変えて継承されています。

主催はむれ文化協会からむれコミュニティ協議会に変わりましたが、牟礼コミュニティセンターと駐車場全域を活用し、参加者は年々増加傾向にあります。

○特産品の開発

むれコミュニティ協議会では牟礼町のイメージキャラクターである「与一くん」を継承し、高松市ゆめづくり提案事業を活用して与一くんの着ぐるみを作成。地区内のみならず高松市のイベントに参加しています。さらに知名度を向上させるため「与一くんどら焼き・与一くんおっかし（クッキー）」を開発し、コミュニティセンターで販売を行っています。

5. 笑顔あふれる人づくり

○自治会加入率の向上

牟礼地区の自治会加入率は82%から72.5%まで低下しました。「広報たかまつ」は、令和2年5月より未加入世帯を含めた全戸配布となり、自治会加入の利点も薄れています。

また高松市連合自治会協議会が令和元年に解散し、さらなる加入率低下が予想されます。

○コミュニティセンター・公民館活動の推進

公民館からコミュニティセンターへ名称変更されましたが、センター職員の努力もあり講座や同好会活動、貸館などにより利用者数が牟礼コミュニティセンターでは177%、大町コミュニティセンターでは138%と大幅増加しました。

○若者のまちづくりへの参画推進

牟礼エルバートン高校生交流事業は牟礼・エルバートン親善委員会で継続しています。

牟礼地区成人式は、毎年1月3日に新成人が企画運営する方式で実施されていますが、少子化の影響で参加者数は減少傾向にあります。

コミュニティ協議会各年度予算の変遷

	まちづくり 交付金	牟礼 コミセン 管理費	大町 コミセン 管理費	牟礼 貸館会計	大町 貸館会計	事務局員 会計	本部会計 (自己資金)
H23年度	5,822,100	—	9,326,600	—	593,090	—	718,723
H24年度	5,899,500	—	9,186,600	—	989,300	2,168,100	1,121,500
H25年度	5,900,000	7,729,538	9,543,599	120,000	559,500	2,170,000	1,392,000
H26年度	11,372,200	8,178,130	9,439,136	873,000	1,063,000	2,180,000	2,015,000
H27年度	11,101,800	8,520,836	9,558,628	1,160,000	1,526,000	2,207,000	1,941,000
H28年度	10,762,700	8,575,656	9,879,652	895,000	911,900	2,544,000	3,472,000
H29年度	10,804,000	8,600,886	9,987,002	1,203,100	1,139,200	2,629,000	4,749,000
H30年度	10,811,900	8,684,908	9,984,607	1,590,600	2,182,600	2,642,000	3,682,380
R元年度	10,819,900	8,738,512	10,110,971	1,365,491	1,873,639	2,666,000	3,822,400

※平成25年度から牟礼コミュニティセンターが指定管理者となり予算が増加しています。

※平成26年度からまちづくり交付金に敬老会事業予算が移管されています。

※平成28年度の本部会計には貸館会計の一部を移管しましたが、平成30年度より、利用料金会計として独立させました。

まちづくり交付金返還について

平成27年度の「まちづくり交付金」監査において、平成26年度敬老会事業の交付金活用について一部不備があり、高松市より平成27年度とあわせて約540万円の返還を求められました。

不備の原因

1. 「まちづくり交付金」の趣旨と活用方法が明確に理解できていなかったこと
2. 再配分する各種団体に趣旨と活用方法が明確に伝わっていなかったこと
3. 平成26年度まちづくり交付金～事務の手引き～に記載の「金券は対象外経費」の解釈間違い

平成26・27年度まちづくり交付金の敬老会事業返還金合計は5,390,923円ですが、平成30年度と令和元年度に300,000円ずつ返還し、元年度残高4,790,923円となっています。

令和2年度、牟礼地区社会福祉協議会より2,395,461円をご負担いただき、むれで花火をあげる会より1,500,000円を借入して、さらに本部会計の895,432円を加えて全額返還しました。

借入した金額は本部会計から5カ年(令和3年度～7年度)で分割返済する予定です。

むれの地域カルテ 平成22年(2010年)

基本情報	
人口	18,320人、男性 8,779人、女性 9,541人、0～20歳(3,666人)、21歳～65歳(10,746人)、65歳以上(3,908人)
行政関連	高松市牟礼支所 行政職員20名 (土地改良課職員3名含む)
自治会数	61自治会 加入率82.91%(世帯比) ※H22.4.1現在(5,872世帯/7,082世帯)
公園等	房前公園(面積19,124㎡)、御山公園(35,591㎡)、牟礼中央公園(34,519㎡)、石匠の里公園(33,501㎡) その他公園(41ヶ所)、道の駅「源平の里むれ」
地域交流施設	牟礼公民館 利用者数(平成19年度23,194人)(平成20年度28,188人)(平成21年度24,462人)
	大町公民館 利用者数(平成19年度15,041人)(平成20年度15,007人)(平成21年度15,366人) (大町公民館は平成22年4月1日より大町コミュニティセンターへ移行)
	牟礼南公民館 利用者数(平成19年度3,166人)(平成20年度3,173人)(平成21年度3,406人)
コミュニティ協議会	あんしん関連(7団体) いきいき関連(14団体) すこやか関連(19団体) ふるさと関連(12団体) 役員会、企画調整会議、コミュニティセンター管理運営委員会、ほっと通信むれ編集委員会、交流会、事務局
スーパーマーケット等	マルナカ八栗店、マルナカ牟礼店、マルヨシセンター牟礼店、コープ牟礼店、西松屋牟礼店、ダイキ牟礼店
コンビニエンスストア	ミニストップ牟礼町原店、ミニストップ高松牟礼町店、ローソン木田牟礼店、サンクス牟礼町八栗店
道路	国道11号線、県道 5線、市道 322線
鉄道、駅	JR高徳線 2駅(八栗口、讃岐牟礼)
	ことでん志度線 7駅(八栗、六万寺、大町、八栗新道、塩屋、房前、原)
バス	ことでんバス庵治線 5バス停(八栗、ことでん八栗駅前、洲崎寺西、祈り岩・与一公園前、屋島テニスクラブ前)
保育施設	田井保育所(児童60名)、牟礼保育所(児童118名)、はらこどもセンター(児童129名)、八栗保育所(児童75名)
	大町幼稚園(園児44名)、田井幼稚園(園児79名)、栗山幼稚園(園児67名)、はらこどもセンター(園児59名)
学校施設	牟礼小学校(在校生310名)、牟礼北小学校(在校生494名)、牟礼南小学校(在校生221名)
	高松市立牟礼中学校(在校生499名)、香川県立高松北中学校(在校生353名)
	香川県立高松北高校(在校生693名)、香川県立保健医療大学(在学生328名)、大学院(在学生20名)
図書館	牟礼図書館(所蔵冊数 50,000冊)
医療機関	内科(6ヶ所)、外科(1ヶ所)、歯科(7ヶ所)、小児科(3ヶ所)、その他(7ヶ所) ※重複あり
警察機関	高松北警察署牟礼交番(警察官 7名)、高松北警察署原駐在所(警察官 1名)
国際交流等	アメリカ合衆国エルバートン市、長野県飯綱町(旧牟礼村)
神社仏閣	白羽神社、幡羅八幡神社、松井神社、八栗寺、洲崎寺、六万寺、開法寺、西林寺、愛染寺

むれの地域カルテ 令和元年(2019年)

基本情報	
人口	17,410人、男性 8,387人 女性 9,023人 0～20歳(3,228人)、21歳～65歳(9,016人)、65歳以上(5,166人)
行政関連	牟礼総合センター(牟礼・庵治・屋島・古高松・前田地区管轄) (地籍調査室 4名含む)
	地域包括支援センターサブセンター牟礼・牟礼保健ステーション
自治会数	63自治会 加入率 72.5%(世帯数) ※H31.4.1現在(5,469/7,542)
公園等	房前公園(面積19,124㎡)、御山公園(35,591㎡)、牟礼中央公園(34,591㎡)、石匠の里公園(33,591㎡) その他公園(41ヶ所)、道の駅「源平の里むれ」
地域交流施設	牟礼コミュニティセンター 利用者数(平成28年度41,385人)(平成29年度48,838人)(平成30年度44,024人)
	大町コミュニティセンター 利用者数(平成28年度20,405人)(平成29年度20,379人)(平成30年度21,670人)
牟礼南会館	利用者数(平成28年度6,475人)(平成29年度6,155人)(平成30年度5,831人)(平成31年度5,252人)
コミュニティ協議会	あんしん関連(7団体) いきいき関連(14団体) すこやか関連(19団体)ふるさと関連(12団体) 役員会、企画調整会議、コミュニティセンター管理運営委員会、ほっと通信むれ編集委員会、交流会、事務局
スーパーマーケット等	マルナカ八栗店、マール牟礼店、マルヨシセンター牟礼店、コープ牟礼、生鮮市場きむら、高須観賞魚店 DCMダイキ牟礼店、くすりのレディ牟礼店、ドラッグコスモス牟礼店、職人の店、百円ショップ牟礼
コンビニエンスストア	ミニストップ高松牟礼町店 ローソン高松牟礼町店、ミニストップ牟礼町原店
道路	国道11号線、県道 5線、市道 322線
鉄道、駅	JR高徳線 2駅(八栗口、讃岐牟礼)
	ことでん志度線 7駅(八栗、六万寺、大町、八栗新道、塩屋、房前、原)
バス	ことでんバス庵治線 5バス停(八栗、ことでん八栗駅前、洲崎寺西、祈り岩・与一公園前、屋島テニスクラブ前)
保育施設	田井保育所(児童56名)、牟礼保育所(115名)、八栗保育所(78名)、大町幼稚園(園児13名)
	田井幼稚園(園児12名)、栗山幼稚園(61名)、はらこども園(150名)
学校施設	牟礼小学校(在校生304名)、牟礼北小学校(在校生430名)、牟礼南小学校(在校生211名)
	高松市立牟礼中学校(在校生304名)、香川県立高松北中学校(在校生380名)
	香川県立高松北高等学校(在校生696名)、香川県立保健医療大学(在校生360名)、大学院(在校生23名)
図書館	牟礼図書館(所蔵冊数75,000冊)
医療機関	内科(6ヶ所)、外科(1ヶ所)、歯科(7ヶ所)、小児科(3ヶ所)、 ※重複あり
警察機関	高松北警察署牟礼交番(警察官3名)、高松北警察署駐在所(警察官1名)
国際交流等	アメリカ合衆国エルバートン市、長野県飯綱町(旧牟礼村)
神社仏閣	白羽神社、幡羅八幡神社、松井神社、八栗寺、洲崎寺、六萬寺、開法寺、西林寺、愛染寺

あんしん関連情報	
自主防災	自主防災組織数(46団体・54自治会)、組織率 79.72%(世帯比) ※H22.4.1現在(5,646世帯/7,082世帯)
一時避難場所	牟礼(11ヶ所)、大町(3ヶ所)、原(4ヶ所)、一時避難地(3ヶ所)
消防関係	高松市東消防署牟礼分署、消防団屯所 牟礼(2ヶ所)、大町(1ヶ所)、原(1ヶ所)
火災発生	平成19年(5件) 死者(0名)、平成20年(8件) 死者(1名)、平成21年(11件) 死者(2名)
交通事故	平成19年度(183件) 死者(0名)、平成20年度(190件) 死者(0名)、平成21年度(175件) 死者(2名)
犯罪発生	平成19年度(136件)、平成20年度(131件)、平成21年度(116件)
子どもSOS	牟礼小校区(53ヶ所)、牟礼北校区(68ヶ所)、牟礼南小校区(61ヶ所)
主要事業	平成20年全地区防災訓練、平成21年牟礼北小校区防災訓練、平成22年牟礼小校区防災訓練

ふるさと関連情報	
地域産業	石材加工業(120事業所)、石材採掘業(29事業所)、農業(1,215戸)、漁業(60人)
先人	柴野栗山
文化財	旧入江邸、源平屋島古戦場、栗山記念館、石切り唄、田井の子供神相撲
名勝	八栗山、源平合戦史跡(22ヶ所)、神櫛王墓、イサム・ノグチ庭園美術館、ジョージ ナカシマ記念館
保存木	牟礼小学校のユーカリ、三好邸のモミ、八栗寺のイチヨウ、洲崎寺のイチヨウ
文化関連組織	文化協会むれ(ステージ部門 20団体、展示部門 11団体、生活文化部門 2団体) 高松市文化財保護協会牟礼分会 (会員数60人)
主要事業	おいでまい祭り、はらハラ腹相撲、むれ源平石あかりロード、こ〜りゃんせ、元気になろうDAY! in むれ あじストーンフェア、牟礼小夏祭り、ふれあいフェスタ、地区文化祭、ふるさとまつり、ちびっこタオル相撲 夢励人芸術祭、文化協会むれ作品展、栗山祭、佐藤継信・真念法師墓前祭

いきいき関連情報	
高齢者福祉施設	特別養護老人ホーム(1ヶ所)、老人福祉センター(1ヶ所)、老人介護支援センター(1ヶ所)、 老人介護保健施設(2ヶ所)、相談支援施設(1ヶ所)、地域活動支援センター(1ヶ所)、市町地域包括センター(1ヶ所) 認知症対応型共同生活介護施設(1ヶ所)、小規模多機能型居宅介護施設(1ヶ所) ※重複あり
身障者福祉施設	指定障害者福祉サービス事業所多機能型(1ヶ所)、知的障害者小規模通所授産施設(1ヶ所) 精神障害者生活訓練施設〔援護寮〕(1ヶ所)
社会福祉体制	高松市社会福祉協議会牟礼支所(職員数30名 内パート18名)、牟礼保健ステーション(職員数2名) 地域包括支援センター牟礼(職員数3名)、牟礼老人福祉センター(職員数2名)
独居老人世帯数	独り暮らし世帯(推定) 933 世帯
地区ごみ発生量	・家庭ゴミ 高松市全体(97,072t)、可燃ごみ(57,542t)、資源ごみ(32,243t)、破砕ごみ(7,287t) ・事業ゴミ 高松市全体(56,930t)
清掃活動	一斉清掃(春4月・秋9月)・不法投機撲滅クリーン作戦(2月)
緑化事業	道の駅源平の里むれ・JR讃岐牟礼駅等の植栽・清掃、苗栽培植栽(マリーゴールド16,000株、ピオラ5,500株)
主要事業	いきがい農園、喫茶あんだら話、小地域サロン活動、高齢者・施設等訪問活動、高齢者・児童虐待調査

すこやか関連情報	
運動施設	牟礼総合体育館、牟礼中央公園運動センター(体育館、テニスコート、野球場) 牟礼町プール(50mプール、小プール)、牟礼御山公園庭球場
校区体育施設	牟礼小学校(運動場、体育館)、牟礼北小学校(運動場、体育館)、牟礼南小学校(運動場、体育館) 牟礼中学校(運動場、体育館)
立哨・巡回	牟礼北小校区(むれ見守り隊)、牟礼南小校区(南っ子守り隊)
体育関連組織	むれスポーツクラブ(会員数1054名)
主要事業	元気になろうDAY! inむれ、単位自治会運動会、健康チェックデー、献血推進活動、青少年健全育成活動、 子ども会活動、

※平成22年9月調査に基づくデータ

あんしん関連情報	
自主防災組織数(団体・63自治会)、組織率 100%	
牟礼(11ヶ所)、大町(3ヶ所)、原(4ヶ所)、一時避難地(3ヶ所)	
高松市東消防署牟礼分署、消防団屯所、牟礼(2ヶ所)、大町(1ヶ所)、原(1ヶ所)	
平成28年度(5件) 死者(0名)、平成29年度(8件) 死者(0名)、平成30年度(6件) 死者(0名)	
平成28年度(109件) 死者(1名)、平成29年度(96件) 死者(1名)、平成30年度(59件) 死者(0名)	
平成28年度(55件)、平成29年度(52件)、平成30年度(41件)	
牟礼小校区(46ヶ所)、牟礼北小校区(71ヶ所) 牟礼南小校区(53ヶ所)	
平成28年牟礼小校区防災訓練、平成29年度高松市震災対策訓練、平成30年牟礼南校区防災訓練	

ふるさと関連情報	
石材加工業(82事業)、石材採掘業(14事業)、農業(839戸)、漁業(45人)	
柴野栗山	
旧入江邸、源平屋島古戦場、栗山記念館、石切り唄、田井の子供神相撲	
八栗山、源平合戦史跡(22ヶ所)、神櫛王墓、イサム・ノグチ庭園美術館、ジョージナカシマ記念館	
牟礼小学校のユーカリ(H30.9.30 倒木)、三好邸のモミ、八栗寺のイチヨウ、洲崎寺のイチヨウ	
文化協会むれ(ステージ部門10団体、展示部門11団体、生活文化部門4団体)	
高松市文化財保護協会牟礼分会(62名会員数)	
おいでまい祭り、はらハラ腹相撲、むれ源平石あかりロード、こ〜りゃんせ、元気になろうDAY! Inむれ あじストーンフェア、コミュニティ祭り、ふるさとまつり、ちびっこタオル相撲、文化協会むれ作品展	
栗山祭、佐藤継信、真念法師墓前祭	

いきいき関連情報	
特別養護老人ホーム(1ヶ所)、老人介護支援センター(1ヶ所)	
老人介護保険施設(2ヶ所)、地域活動支援センター(1ヶ所)	
市町地域包括センター(1ヶ所)、認知症対応型共同生活介護施設(1ヶ所)、小規模多機能型居宅介護施設(1ヶ所)	
指定障がい者福祉サービス事業所多機能型(1ヶ所)、知的障がい者小規模通所授産施設(1ヶ所)	
精神障がい者生活訓練施設〔援護寮〕(1ヶ所)	
高松市社会福祉協議会牟礼支所(職員数13日名、内パート5名)、牟礼保健ステーション(職員数7名)	
地域包括支援センターサブセンター牟礼(職員数12名)、	
独り暮らし世帯(推定) 1,318 世帯	
・家庭ゴミ 高松市全体(85,946t)、可燃ごみ(53,229t)、資源ごみ(25,481t)、破砕ごみ(7,236t)	
・事業ゴミ 高松市全体(54,679t)	
一斉清掃(春4月・秋9月)・不法投機撲滅クリーン作戦(2月)	
道の駅源平の里むれ・JR讃岐牟礼駅等の植栽・清掃、苗栽培植栽(マリーゴールド15,900株、パンジー5,500株)	
喫茶あんだら話、小地域サロン活動、高齢者・施設等訪問活動、高齢者・児童虐待調査	

すこやか関連情報	
牟礼総合体育館、牟礼中央公園運動センター(体育館、テニスコート、野球場)	
牟礼町プール(令和2年度より設備不備にて一般開放中止)、牟礼御山公園庭球場	
牟礼小学校(運動場、体育館)、牟礼北小学校(運動場、体育館)、牟礼南小学校(運動場、体育館)	
牟礼中学校(運動場、体育館)	
牟礼北校区(むれ見守り隊・青色防犯パトロールカー配備)、牟礼南小校区(南っ子守り隊)	
むれスポーツクラブ(会員数803名)	
元気になろうDAY! Inむれ、単位自治会運動会、健康チェックデー、献血推進活動、青少年健全育成活動 子ども会活動	

※令和元年6月調査に基づくデータ

～めざすべき、協働によるまちづくり～

牟礼地区は、従来から行政と市民による協働のまちづくりが活発な地域です。
この地域力を生かし、他の地域の範となるような、まちづくりと人づくりを推進します。
特に、下記5項目を重点に、まちづくりを行います。

- ① 自然にやさしいまちづくり
- ② 人が集い元気あふれるまちづくり
- ③ 安心して暮らせるまちづくり
- ④ 文化をつなげるまちづくり
- ⑤ 笑顔あふれるひとづくり

取り組み期間 令和3年4月1日～令和13年3月31日

「第1次むれコミュニティプラン」の実施評価を踏まえて、「第2次むれコミュニティプラン」は、積極的に参画する方々の意向に沿って、地区独自の具体的な取り組みとしてまとめています。

時代背景や行政方針・法の改正等により、このプランを見直す時期が早まる可能性があります。『きて、みて、住んで、むれのまち』の10年後をめざして、市民協働によるまちづくりの基本方針をここに策定しました。

むれコミュニティ協議会を構成する市民の皆様すべてにコミュニティプランをご理解いただき、まちづくりに直接参画されるよう願うものです。

～歩むべき協働によるまちづくり～

～歩むべき協働によるまちづくり～では、中期・短期計画を整理し、あえて各々の期限を設けず、令和13年までの10年間で行うべき内容を整理しています。

また、地域の抱える課題への対応策というかたちでプランをまとめています。

現在、各種団体が行っている活動や事業を継続拡大するために市民に参加や参画を呼びかける形式としました。

さらに、市民が協働すべき相手を表記することで役割を明確にするよう配慮しました。

各交流会からの提案を受けて、今までにない活動や取り組みも取り入れています。

以上の内容を市民に分かりやすく表現するため、協働の当事者マークを活用しています。

概説は、以下のとおりです。

課題

: 各交流会での議論の中から提出された牟礼地区が抱える問題や希望

対応策

: 課題を解消するための方策や必要な活動



: 市民ができること



: 市民と行政が協働で行うべきこと。



: 市民と行政、企業が協力して行うべきこと。



: 市民と行政、学校が協力して行うべきこと。



: 産学官民すべての組織が協力して行うべきこと。



: 新しい取り組みや活動、改善によって刷新する活動

- 1 市民 … 牟礼地区に居住する住民および牟礼地区に通勤・通学する方々、牟礼地区内の各種団体、NPO団体で活動されている方々全てを含みます。
- 2 行政 … 高松市役所、香川県庁、国の出先機関等です。
- 3 産業 … 農林水産業、工業、商業を営む企業または個人です。
- 4 学校 … 幼稚園、小中学校、高校、短大を含む大学および教育機関です。

1 自然にやさしいまちづくり

課題

- ・ 里山や自然林が管理不足や竹藪侵入のため荒れている。
- ・ ため池からの悪臭や水質悪化を改善してもらいたい。
- ・ 地域の方々に節水の意識をもってもらいたい。
- ・ ゴミが不法投棄されないまちをつくりたい。
- ・ 地域を季節の花でいっぱいになりたい。

対応策

① 自然環境と人の生活の共存



牟礼地区は豊かな自然に囲まれ、都会から近いという恵まれた立地環境にあります。第1次コミュニティプランの「みんなの里山」事業にあつては、里山保全の意識はあるものの事業化して継続することが困難となりました。新たな企画や事業転換によつ

て、むれの自然を守りましょう。

あんしん交流会を中心に、土地改良区、農協、めだかの会、地区衛生組合などが率先して溜池の悪臭発生源の監視、アオコ発生の監視、ゴミの回収、不法投棄の抑制に努めています。地域ぐるみで活動に協力しましょう。



- 5 廃油回収事業 … めだかの会が中心となり2ヶ月に1回、地区内5ヶ所のステーションでリサイクルを目的に天ぶら油等の廃油を回収しています。
- 6 分別収集推進事業 … 各単位衛生組合がゴミ分別収集協力の呼びかけや指導を行っています。
- 7 リサイクル推進事業 … 衛生組合がアルミ缶やペットボトル、紙・布などリサイクル可能な資源を収集する運動を推進しています。

②不法投棄撲滅運動の推進

市民 行政 産業

毎年2月に行われる不法投棄撲滅クリーン作戦によって不法投棄ゴミは確実に減少しています。新聞や広報に撲滅運動が掲載されることで不法投棄の抑止力となっています。これからも運動を続けることで不法投棄を一掃しましょう。



牟礼地区一斉清掃は、昔、井出浚（いでざら）いと云われていた時代から牟礼地区に定着している事業です。衛生組合による地区内の美化を推進する事業として継続的に実施しましょう。

自治会、衛生組合の活動によってゴミの分別収集は定着しています。

ゴミステーションの管理・清掃などに協力しましょう。

クリーン高松推進事業や高松クリーンデーにも積極的に参加し、ごみ減量化を推進しましょう。

- | |
|--|
| 8 不法投棄撲滅クリーン作戦 … 毎年2月に地域でゴミの不法投棄が目立つ場所を清掃します。
衛生組合連合会が主導する単位衛生組合やボランティアによる清掃活動です。 |
| 9 牟礼地区一斉清掃 … 各単位衛生組合が年2回、地域一斉に清掃活動を実施しています。 |
| 10 高松クリーンデー … 高松市がまちづくり戦略計画の中で、毎年10月に高松クリーンデーを1日設定し、市民による清掃活動を実施しています。 |

③節水の意識を進める運動

市民 行政 産業

生活様式の質的变化や核家族化により一人当たりの水道使用量は増加しています。皆様の節水意識により水道使用量は横ばい傾向にありますが、渇水になると不足することが予測されています。風呂の残り湯再利用や食器の貯め洗いなど小さなことから節水に心がけましょう。



高松市では節水に対して、「水を使わない」という意識から「未来に使える水を“つくる”」というプラスの発想に変えて、「我が家の水がめぐくり」を提唱しています。家庭や事業所で工夫

して節水に取り組み、私たちの未来の世代が使える水をたくさんつくって、「我が家の水がめ」に溜めていきましょう！

高松市は下記の事業を行っております～調べて活用してください。

- 雨水貯留タンクの助成制度
- 浄化槽転用の助成制度
- 雨水浸透施設の助成制度

参照(web 検索「高松市我が家の水がめぐくり」)

④花いっぱいの町並みづくり



まちに花がある光景や風情は、行き交う人々に癒しやゆとりを与えてくれます。空地や玄関先などに少しの花を植えることで、まちの印象は変わります。市民一人ひとりが美しい町並みをつくる運動に協力しましょう。



11 地域緑化推進運動 … 牟礼香川グリーンクラブを中心に、牟礼中学校ボランティアや地域のボランティアと一緒に、人の集まる場所や道路際、空き地等を利用して地域を季節の花でいっぱいにしようとする活動です。

自然にやさしいまち
にしましょう。



2

人が集い元気あふれるまちづくり

課題

- ・住民一体となった敬老事業の相乗効果を上げるため、さらなる事業への理解と継続的改善が問われている。
- ・「元気になろうDAY！ inむれ」の拡充。
- ・子ども交流事業実施に伴う情報発信不足による啓発の低迷。
- ・地場産業を支える石材加工技術の継承を不安視する声がある。
- ・スポーツや健康チェックとともに食生活を改善することによって健康づくりに寄与するというさらなる啓蒙が問われている。
- ・先人たちが築き、新しい知恵を融合させた牟礼の農業を守りたい。
- ・SNS等の新しい情報発信ツールの刷新が問われている。
- ・「おいでまい祭り」の継続と資金確保。

対応策

①祭りやイベントによるふれあいの場づくり



祭りは地域の底力によって開催されるイベントです。各種団体を中心に、資金集めから準備、後片づけまで市民が手づくりで行う各種の祭りを継続的に実施し、事業や交流人口の拡大をめざしましょう。



市民や他都市との交流、世代間交流、異業種交流などのイベントは交流人口増への波及効果があります。既存の定例行事に囚われることなく、新しい企画や催しを計画し参加する人々に飽きられないような仕掛けを繰り広げてまいりますので、ぜひ、いっしょに楽しみましょう。

おいでまい祭りで踊る「DOIYA!」の皆さん

- 12 おいでまい祭り…連合自治会や青年会、婦人会、商工会など多くの団体で、おいでまい祭り実行委員会を組織して、地区の夏祭りを継続的に実施しています。
- 13 はらハラ腹相撲…原地区の幡羅八幡神社では、名前をもじって両手を使わないハラハラする「腹相撲」が子ども会の地域行事となって根づいています。
- 14 こ～りゃんせ…むれ百年会や青年会、商工会青年部が中心となり、子どもたちへのクリスマスプレゼントとして氷のスベリ台などの遊び場を提供し世代間交流を推進しています。
- 15 ふるさと祭り…牟礼北・牟礼・牟礼南の各小学校では、青少年健全育成連絡協議会やPTAが、バザーや発表会などを通じて、校区単位の世代間交流まつりを開催しています。

②健康づくりの推進 **市民** **行政** **学校**

牟礼地区では体育協会を設立せず、他地区に誇れる総合型地域スポーツクラブを立ち上げ、各種団体とともにスポーツ振興と健康づくりに寄与しています。



元気になるう DAY で体操する皆さん

身体を動かすことにより健康を維持し、医療費の軽減や活気あるまちづくりにも参画しましょう。高齢者に適応する健康体操や、日頃運動に縁のない人たちにも気軽に参加できる健康教室を定期的に開催し、健康づくりを楽しむプログラムを展開しています。

子どもとスポーツを通じて交流することや、スポーツイベントなどに気軽に参加して、健康づくりを心掛けましょう。

- 16 地域スポーツクラブ…「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツを楽しむことができる社会を実現するために、地域に住む「皆さん」が主役となって、自ら運営・管理をする新しいスポーツクラブのシステムです。クラブでは、色々な種目を様々な人たちが、その興味・関心や競技レベルを問わず、それぞれのスタイルで楽しむことができます。
- 17 元気になるう DAY! in むれ…スポーツを通じて健康になることを目的に、地域のスポーツ施設等を利用して、スポーツやレクリエーションに親しんでもらうイベントを継続的に実施しています。
- 18 体育施設開放事業…運営委員会を組織してルールに基づき、学校の体育館や運動場を休日・夜間一般開放して、市民にスポーツの場を提供しています。
- 19 体育祭・運動会…PTAや子ども会が企画運営する校区・地区の体育祭・運動会を支援しています。
- 20 スポーツ大会等の開催…むれスポーツクラブでは、各種のスポーツ大会や教室を定期的に開催し、市民の健康づくりやスポーツによる生きがいづくりの場を提供しています。
- 21 ちびっこタオル相撲…子供神相撲奉納の協賛行事として六万寺境内で開催。タオルを引き合うユニークな相撲大会で地域住民のふれあいと世代間交流を推進しています。
- 22 健康チャレンジ…高松市健康福祉課が推進している事業で、健康体操や健康診断を地域で推進しています。8年前には、「のびのび元気体操」等による健康づくりの推進が認められ、むれコミュニティ協議会が優秀賞を受賞しています。

③高齢者への支援 **市民** **行政**

いきいき交流会を中心に、高齢者が生きがいをもって楽しく暮らせる事業を推進しています。独り暮らし老人の交流の場の提供、敬老会事業などを支援していきましょう。



地区社会福祉協議会では高齢者の居場所づくりを提供し、コミュニケーションを図ることにより、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくりを推進しています。

- 23 牟礼地区敬老会…地区社会福祉協議会が中心となり敬老の日を中心に事業を展開しています。
- 24 高齢者「声かけ運動」…地区民生委員や社会福祉協議会では、独居の高齢者情報を収集するとともに、声かけ運動を実施し、安否確認とともにひきこもりを予防することにより、事故や事件の抑制に努めています。

④地場産業の活性化 **市民** **産業**

牟礼地区では古くから石材加工業や農林水産業が盛んで、讃岐の地場産業として栄えてきました。地域産業の情報提供やイベント事業に協力するとともに、直接参画できる市民募集などに応募し、参加の輪を拡げてはいかがでしょうか。

- 25 ストーンツーリズム …石材加工協同組合が中心となり、石材加工の体験教室や工場見学などを通じて、地場産業ならではの「石の町」のPRや石材加工技術の継承と内外に発信しています。
- 26 あじストーンフェア…庵治町と牟礼町の石材加工協同組合で庵治石の魅力発信や庵治石の普及を目的に実施しています。両地域が、輪番制で毎年1回開催しています。

⑤食生活の改善や健康診断の推進 **市民** **行政**

スポーツや健康チェックとともに食生活を改善することによる健康づくりが大切です。食生活改善推進協議会では、健康料理教室や講座を定期的を開催し、食生活を改善する運動を推進しています。子どもの食生活を整えることによる「食育の推進」にも目を向けましましょう。



市民の健康管理を適正に推進するため集団検診等に参加しましょう。
血液需要に応えるため「献血運動」に協力しましょう。

- 27 料理教室…食生活改善推進協議会が中心となり、健康のためのレシピを紹介し、料理教室を開催しています。
- 28 健康チェックデー…保健センターと食生活改善推進協議会が市民に対し、血圧や体脂肪等の測定を行い、健康指導を行います。毎年6月に1回行います。
- 29 献血推進事業…保健委員会が広報等で献血場所や時間を周知し、献血への協力を呼びかけています。

⑥人権意識の高揚 **市民** **行政**

コミュニティセンターの生涯学習講座において、人権の大切さや差別のない地域の推進を継続的に実施しますので、積極的に参加しましょう。



人権イメージキャラクター 人KENまもる君

人KENあゆみちゃん

⑦情報提供の刷新



平成22年度から開設された「むれコミュニティ協議会ホームページ」は時代の変遷に即応できずに旧式化しています。新たな情報発信ツールであるSNSや動画サイトなどを取り入れた新しい形のホームページに刷新します。

機関広報紙である「ほっと通信むれ」は、年間4回発行しており、旧牟礼町時代から地域の方々に親しまれています。また、いただいた皆さまの声を編集に役立ててまいります。

⑧芝生化した校庭の活用

牟礼北小学校では、校庭の芝生化が完了しています。芝生校庭ならではのコンサートや各種のイベントを企画していますので皆で参加してはいかがでしょうか。

⑨人口減少社会、少子高齢化社会に対応

全国的な人口減少や少子高齢化は他人事ではなく、平成26年4月には牟礼地区の人口が1万8千人を割り込みました。今後もその傾向は続くと考えられます。行政施策にも限界があり、市民の知恵や努力によって人口流出を減少させたり、定住人口を増加させることができるような新事業を企画していきましょう。

「高松市ゆめづくり推進事業」を活用して「むれまちbook」を作成し香川県内外にも配布することで牟礼の暮らしの情報や住み易さのポイント等をアピールしています。



課題

- ・ 少子高齢化や社会現象でもある独居老人が増加しているが法的な支援が受けられていない。
- ・ 心身障がい者の自立支援には多くの理解と支援・協力が必要。
- ・ 防災意識をもっともっと向上させたい。
- ・ 空き家が増加し、不審者も出没している。早急な地域の安全・安心対策が必要。
- ・ 要支援者等の情報不足による対応の遅れが心配。
- ・ 子ども見守り隊の高齢化と人員の減少。
- ・ 立しょうしてくれる地域ボランティアが少ない。他校区の情報を知りたい。
- ・ ため池の危険場所が把握できていないし、危険表示や防護策も不十分。
- ・ 家庭用火災警報器の普及が進んでいない。
- ・ 新型コロナウイルスの予防と拡散防止。

対応策

①地域における危機管理の向上



高松市は、平成16年に大雨・高潮災害を経験しました。牟礼地区においても多くの世帯が被害を受けました。また、南海・東南海地震の可能性も日増しに高くなっています。牟礼地区自主防災組織や連合自治会、消防団、赤十字奉仕団などが中心となり地域防災訓練や防災講習会を定期的実施しています。参加して自主的な防災に努めましょう。



平成16年高潮災害 マルナカ八栗店横の入江

- 30防災訓練の実施…牟礼地区自主防災組織連合会では、校区毎の輪番制で毎年1回防災訓練を実施し、災害発生時の対処方法や避難方法等の訓練を実施しています。
- 31消防団訓練…地域の災害を最小限に食い止めるため消防団は、定期的に訓練を行っています。また、消防団活動を充実させるため、常時、団員を募集しています。

②災害時の支援体制の確立



あんしん交流会では、高松市危機管理課や高松東消防署牟礼分署などの行政機関と連携し、災害時の支援体制を確立する活動をしています。また牟礼地区では、自主防災組織結成率100%を達成しており、今後は組織を活用した防災・減災を推進します。

③交通マナー向上と事故撲滅 **市民** **行政**



交通安全キャンペーンに参加した皆さん

あんしん交流会の構成団体では、高松北警察署牟礼交番や原駐在所と連携し、交通マナー講習や交通安全街頭キャンペーンを通じて無事故啓発に取り組んでいます。広報やホームページでも啓蒙しておりますのでチェックして参加してはいかがでしょうか。

- 32 交通安全街頭キャンペーン…交通安全母の会が中心となり、街頭からマナー向上や交通安全の呼びかけを継続的に実施します。また死亡事故警報などの発令時は緊急キャンペーンも実施しています。
- 33 校区内危険箇所点検…交通事故のみならず、ため池などの危険箇所を点検し、掲示板や防護策の必要性を訴えています。
- 34 交通安全グランドゴルフ大会…年1回、御山公園多目的広場で交通安全教室を開催した後、交流のためグランドゴルフ大会を開催しています。

④地域における防犯意識の高揚 **市民** **行政**

最近、牟礼地区で不審者が目撃され、軽犯罪(声掛け、つきまとい等)が多発しています。危機感を持つ単位自治会では自主的に見回りなどの活動をしています。このような活動は、犯罪抑止力になるとともに市民の防犯意識を高める運動につながります。犯罪のないまちを実現するため、活動を理解してさらに拡充できるよう協力しましょう。



⑤障がい者の自立支援と社会活動への参加促進 **市民**



障がい者に対する理解を深めたり支援することにより、社会活動へ参画できる機会を増加させ、健常者とともに活動できる環境をつくるため、香川県手をつなぐ育成会では、福利厚生施設の適正利用、レクリエーション・スポーツ行事の実施を行っています。活動には市民の理解と協力を必要です。地域で協力しましょう。

⑥高齢者の生活支援と社会活動への参加促進 **市民** **行政**

いきいき交流会の団体では、認知症問題、独居老人問題、老々介護問題、老人虐待問題などを真摯に受け止め、高齢者状況調査や施設訪問を定期的に行っています。若い世代もいずれは高齢者の仲間入りをします。今からでも、高齢者に対する理解を深め、社会参画を促し、高齢者が暮らしやすい活動に協力しましょう。

- 35 高齢者・施設訪問活動…特別養護老人ホームでの介護や喫茶、歌などのボランティア活動、車椅子を押してのボランティア遠足等を行っています。
- 36 高齢者状況調査他…民生委員は地区内に居住する高齢者の近況調査や虐待状況調査などを定期的に行っています。また、連合自治会や単位自治会を通じて、高松市が推進する災害時要援護者調査に基づく支援活動をしています。
- 37 友 愛 訪 問…社会福祉協議会では、地区の福祉委員と協力して年末に地域の高齢者を訪問し、安否確認とともに生活相談や健康相談をしています。

⑦地域で子どもを見守る活動の推進 **市民** **学校**

「子ども見守り隊」を各地域で結成し、通学時の交通安全や犯罪の抑制に努めています。この活動を継続的に行うため、3小学校区が連携し情報交換しながら、普段から自然に「あいさつ」、「声かけ」、「注意」ができる環境づくりを推進しています。また、子どもSOSの箇所数が増加するような活動も行っています。地域で子どもを守る活動を理解し、この活動に参加してはいかがでしょうか。



- 38 むれ見守り隊事業…青少年健全育成連絡協議会やPTAは、児童の安全と健全な育成を目的に地区内よりボランティアを募り、通学時など同伴する事業を実施しています。
- 39 あいさつ運動…婦人会や青少年健全育成連絡協議会では定期的に交差点などに立ち、あいさつ等の声かけ運動を展開しています。
- 40 子どもSOS…子どもを守る地域ボランティア活動の一つであり、犯罪被害に遭い、又は遭いそうになって助けを求めた子どもを保護し、警察への通報等を行うなどの目的で「子どもSOSの家」になってもらう制度です。
- 41 立 しょう他…PTAや青少年健全育成連絡協議会および各小中学校では、通学時に交通事故防止や不審者から児童を守るため交替で立しょうしています。また総合的な非行防止対策として定期的な巡回パトロールを実施しています。

⑧青少年の非行防止と健全育成 **市民** **行政** **学校**

子どもたちが健全に成長することは、地域全体の願いでもあります。非行の抑制や早期発見、地域で子どもを非行の道から守るよう青少年健全育成連絡協議会やPTA、子ども会、婦人会、小中学校が連携して事業を行なっています。広報やホームページに掲載される活動に積極的に参加して子どもたちを非行から守りましょう。

⑨安心して子育てができる環境づくり **市民** **行政**

保健センターと連携することにより、子どもの健康診断や子育て相談、各種の子育てイベントを通じて、保護者が安心して子育てできるような環境づくりを推進しています。また、母子家庭や恵まれない子どもへの配慮、児童虐待などの問題解決のため、身近な情報を収集して、家庭訪問や児童相談所への通報等の活動も行っています。地域での情報提供など、できることから協力しましょう。

- 42 乳幼児健康診断…保健センターと食生活改善推進協議会は乳幼児の健康診断を実施するとともに、牟礼独自の活動として離乳食やおやつを提供して、健康診断の受診を推進しています。
- 43 児童健全育成支援事業…民生児童委員協議会では、子どもの安全や子育て環境が適正に保てるよう行政との連携を図り、問題解決に取り組んでいます。

⑩青色防犯パトロールカー導入と活用 **市民** **学校**



牟礼北小校区ではPTAや青少年健全育成協議会が中心となり、平成26年に日本財団より青パト車両が寄贈されました。「見せる防犯活動」は犯罪抑止に繋がり地域住民に安心感を与えています。

他の小学校区でも、地域内を巡回する青色防犯パトロールカー導入に向け、地域ぐるみで「見せる防犯活動」を理解し、支援していきましょう。

⑪新型コロナウイルスの予防と拡散防止 **市民**

令和2年の初頭から全世界に拡散した新型コロナウイルスは、牟礼地区でも発生し、驚異の速度で拡散しました。これからは新型コロナウイルスとの共存を考えた生活様式に変貌することになります。外出時には、マスクの着用、手洗い消毒を徹底し、密閉、密集密接を避けて予防と拡散防止を市民レベルで徹底しましょう。

4 文化をつなげるまちづくり

課題

- ・ 牟礼出身の偉人、柴野栗山を内外に発信したい。
- ・ 牟礼に残る源平屋島合戦史跡資料を整理し、後世に残したい。
- ・ 地域の有形無形文化財を整理した資料も情報発信もないので保護できない。
- ・ 炭焼き文化が後継者不足や施設利用者不足により継承できない。
- ・ 新しい牟礼の文化を掘り起こしたい。
- ・ 「むれ源平石あかりロード」の取り組みを内外に発信したい。
- ・ 「石の民俗資料館」を活用した石の文化を観光ガイド化したい。

対応策

① 地域の文化財保護の推進

市民 行政

牟礼地区には有形無形の文化財が多く「教育と文化の町・牟礼」を継承しています。保護活動だけではなく、牟礼の文化をつなげるために文化財を巡るトレッキングやウォーキング、ボランティアガイドによる史跡ツアーなどを定期的実施しています。興味がある方、時間がある方は積極的に参画しましょう。



② 牟礼に関わりのある偉人の発掘と保護

市民 学校

柴野栗山※44 や佐藤継信※46、イサム・ノグチ※48、ジョージ・ナカシマ※49 な



佐藤継信の墓(牟礼町牟礼)

ど、牟礼に関わりのある偉人について、名前は知っているけれど…。その偉人たちに光をあて、多くの人々に知っていただきたい。ふるさと交流会の団体では、その偉業を後生に伝えるための資料を整理し保護する活動をしています。ぜひ、地域の文化にも関心を注いでみましょう。

- 44 柴野栗山…讃岐の国(香川県高松市牟礼)が生んだ江戸時代の儒学者・文人です。寛政の改革を立案した三博士の一人として知られています。
元文元年(1736年)～文化4年(1807年)
- 45 栗山祭…毎年12月に顕彰会が柴野栗山を偲び、また、教を伝承する行事を行います。
- 46 佐藤継信…平安時代末期の武将で、源義経の家臣。『源平盛衰記』では義経四天王に数えられています。保元3年(1158年)～元暦2年(1185年)佐藤継信の墓は、八栗駅を出て左に進み大通りに出て橋を渡ると南の川沿いにあります。
- 47 佐藤継信墓前祭…毎年3月、王墓の墓前にて継信の忠死を偲び顕彰・供養を行います。
- 48 イサム・ノグチ…アメリカ合衆国ロサンゼルス生まれの彫刻家、画家、インテリアデザイナー、造園家・作庭家、舞台芸術家で日系のアメリカ人です。この偉大な芸術家がアトリエに選んだのは、石の産地としても有名な牟礼。現在その地には美術館が建てられ、清々しい庭園に作品群が佇んでいます。(1904年～1988年)
- 49 ジョージ・ナカシマ…アメリカ合衆国ワシントン州生まれの家具デザイナー、建築家で日系アメリカ人です～日本名は中島勝寿。1964年に来日した際、彫刻家流政之の招きで高松の工房を訪ね、職人グループ「讃岐民具連」の活動に賛同～メンバーに加わります。本人が世界で唯一その技術を認め、ともに家具製作をしてきた桜製作所には…少しでも「木の素晴らしさ・家具の美しさ」を感じていただければ…と、2008年「ジョージ・ナカシマ記念館」が開設されています。

③ 伝統文化の伝承と活性化



古くからの伝統的行事を守り続け、将来につなげていかなければなりません。その伝統文化を多くの方々に知ってもらうため、広報やホームページを通じて紹介してまいりますので、地域の伝統行事に参加しましょう。



田井の子供神相撲(牟礼町六万寺)

- 50 子供神相撲…昭和57年に牟礼町無形民俗文化財に指定された田井の子供神相撲は、平成29年に日本ユネスコ未来遺産リストに搭載され、毎年9月に六万寺の奉納行事として継承されています。

④ 芸術文化の支援と活性化



牟礼には独特の芸術文化があり、これを継承することが必要です。また新しい芸術やアートを発掘し育むことも必要です。牟礼コミュニティセンターではエントランスホールで地域の方々による作品を常時展示しています。

牟礼地区文化祭は「コミュニティ祭り」に衣替えし、地域文化活動・同好会活動の発表の場および地域のふれあいの場として年1回開催されています。多くの団体が作品展示や発表を行っていますので一度見学してはいかがでしょうか。

また我こそはと思われる方は、作品展示や発表をしてはいかがでしょうか。

- 51 常設展示…文化協会むれや各種同好会の方々による作品展示を牟礼コミュニティセンターでおこなっています。
- 52 コミュニティ祭り…毎年11月に地域の文化や芸術の発表の場として、多くの団体が協力して開催しています。
- 53 文化協会作品展…文化協会むれでは、会員の作品展示の場として2ヶ月に1回、石の民俗資料館で作品展を開催しています。

⑤源平屋島合戦史跡の保存と活用 **市民** **行政**



那須与一が扇の的を射るために馬を進めた「駒立岩」。(牟礼町牟礼)

牟礼地区には、源平屋島合戦の史跡が多く残っており、多くの団体がそれを守ってきています。また、源平に関わる資料や古文書など整理して次世代へ継承していかなくてはなりません。今後ともこのような活動を支援・協力していきましょう。

⑥特産品の開発 **市民** **行政** **産業** **学校**

むれコミュニティ協議会では、牟礼独自の特産品を開発し、販路を開拓するなどコミュニティビジネスにつながる、まちづくり事業を各種団体とともに検討したいと考えています。特に炭焼き窯を活用したイベント、竹の炭焼きによるブランド炭（民芸、インテリア加工用等）など身近な商品は、事業化も可能と考えられます。このような活動に直接参画して楽しみましょう。

⑦柴野栗山※44 資料の収集・整理と情報発信 **市民**

(財)栗山顕彰会では、郷土の偉人、柴野栗山の偉業を後生に伝え、さらに情報を発信することで柴野栗山に光をあてる努力を続けています。

柴野栗山の教えや教訓を理解し、郷土の偉人に興味を持ちましょう。



柴野栗山の御肖像画

54 小説「たえと彦輔」…柴野栗山の幼少期を描いた小説で、平成25年4月に第48回香川菊池寛賞を受賞し、高松市が発刊する「文芸もず」に掲載されました。

5 笑顔あふれるひとづくり

課題

- ・地域の専門家が、まちづくりに参画できていない。
- ・3小学校区子ども会の交流事業(合同ドッジボール大会や逃走中・スポーツゴミ拾い大会等)の実施と事業継続。
- ・20歳代をはじめとする若者がまちづくりに参画できていない。
- ・旧高松市内が自治会加入率を維持できず低迷しているが、牟礼においても今後維持できるか不安。
- ・子ども会で参加できるイベントの周知が十分でない。
- ・まちづくりのリーダー、コーディネーターの育成や人財発掘が急務

対応策

① 自治会加入率の向上



牟礼地区の自治会加入率は8年前(H25)の79.4%からが、現在(R2)は71.4%にまで低下しています。高松市全域でも加入率低下が危惧されます。協働によるまちづくりの基盤である自治会を活性化させるために新しいマンションや集合住宅に対し、連自治会や単位自治会では、加入促進を行っています。未加入世帯はぜひ自治会に加入しましょう。

55 自治会活動支援事業…単位自治会が活動を継続するため、新規加入者促進事業を行っています。

② 各種団体主催事業への参加促進



各種団体や実行委員会方式で主催するイベント、交流活動などの事業に対し、広報やホームページを活用して周知するとともに、活動結果等の公表を順次すすめています。このような活動には積極的に参加しましょう。

56 校庭芝生化事業…牟礼北小学校では、校庭を芝生化し「裸足で走れる校庭」を実現しています。今後、この事業を他小学校でも実現できるよう、協議してまいります。

57 芝生コンサート…芝生化した運動場を活用し、休日コンサートを開いて地域交流を推進しています。

58 牟礼中学校文化祭

・合唱コンクール…牟礼中学校では、毎年、文化祭や合唱コンクールを行い、中学生の文化活動を通じて地域の方々と交流を図っています。

59 ひなまつり会…婦人会では、毎年2月、地域の子どもを集めてひなまつり会を行っています。

③ コミュニティセンター活動の推進



牟礼と大町の両コミュニティセンターでは、生涯学習講座や同好会活動を支援し、多くの方々が生涯学習に取り組めるよう環境を整えております。特に生涯学習講座には、実績のある講師や地域の方々を迎え楽しく学習できるよう配慮しています。また、地域が抱える問題や社会が抱える課題などを学習できる講座も定期的で開催していますので積極的に受講しましょう。

④若者のまちづくりへの参画推進 **市民**

次世代のコミュニティ活動を推進するためには世代交代が必要となります。そこで若い世代の参画を待つのではなく、計画的、意図的に子どもの頃から社会活動への参画を促すことが重要です。将来、地域リーダーとなる人材を養成するためにも多くの事業や活動の中に若者世代の参画を盛り込んで、コミュニティ活動が継続的に行えるよう地域全体で協力していきましょう。



牟礼地区成人式の集合者写真

- 60 牟礼エルバートン高校生交流事業…旧牟礼町が姉妹都市提携をしていたアメリカエルバートン市との交流事業を継続し、高校生交換留学事業を実施しています。参加した高校生達は、卒業後も交流を深め、国際経験を積んで地域のリーダーとなる人材に育っています。
- 61 親子ふれあい奉仕活動…毎年8月に牟礼中学校ではPTAを中心に校内の清掃や除草など生徒と保護者、教師が一体となってボランティア活動を行っています。
- 62 ジュニアリーダークラブ…小学生から中学生に至るまで地域のイベント参加や独自事業を通じて将来の地域リーダーを育てることを目的に活動しています。
- 63 牟礼町成人式…市主催の成人式とは別に、牟礼の新成人達が夏頃から実行委員会を組織し、自ら企画・運営する独自の「手作り成人式」として毎年1月3日に開催されています。

⑤子ども会や子どもを対象とした活動の活性化 **市民 学校**

校区子ども会では、多くの子ども会活動を実施し、遊びの中から社会のルールを学べる事業をしています。また、このような事業に参加した子どもたちの記憶に残るような活動をすることによって、将来、活動を継承してくれることを期待しています。ぜひ、家族全員で、活動に参加しましょう。

- 64 夏休み子ども会キャンプ…牟礼小学校、牟礼北小学校、南小学校の子ども会では夏休みに運動場でキャンプ体験を行い、世代間交流、友だちとの交流を深めています。
- 65 3校区対抗ドッジボール大会…平成22年度より牟礼小、北小、南小校区の子ども会が連携し、校区対抗のドッジボール大会を開催します。3校区の連携強化に寄与しています。

⑥放課後児童クラブの拡充 **市民 行政 学校**

放課後児童クラブは、小学校の余裕教室やプレハブ対応により、共働き家庭の子ども達が主体的な勉強や遊びを通して、保護者の迎えが来るまで楽しく、心豊かに過ごせる放課後環境をしつらえています。3小学校ともに放課後児童クラブの拡充が希求されていることから、共助が可能な範囲で児童クラブ指導員との協働による運営と活動メニューの拡充に参画していきましょう。



⑦自然を活用した遊び場づくり **市民** **行政** **学校**

最近では、オンラインゲーム等のやり過ぎで生活に支障をきたす「ネットゲーム依存症」が注目されています。子どもたちが外で遊べる場所も少なくなり、昔では当たり前だったガキ大将という言葉も聞くことが無くなりました。「ワンパクでもいい、たくましく育ててほしい」と言えるような、自然の中で思いっきり遊べるエリアを探し、整備や安全対策などみんなで協働して実現しましょう。



⑧コミュニティビジネスの推進 **市民** **New**

現在、コミュニティ活動を支える資金は、ほぼ高松市からの「まちづくり交付金」のみで支えられています。新しい活動を拡大するためには自己資金が必要となっています。自主財源確保に向け「Tシャツ」販売や「与一くんどら焼き」「与一くんのおっかし(クッキー)」の予約販売など、新たなコミュニティビジネス化に取り組んでいます。コミュニティ活動そのものから得られる収入を増加させるような仕組みを考え、補助金や交付金に頼らない事業を推進しましょう。



与一くんクッキー

与一くんクッキー
1箱6枚入り
750円(税込)



与一くんどら焼き

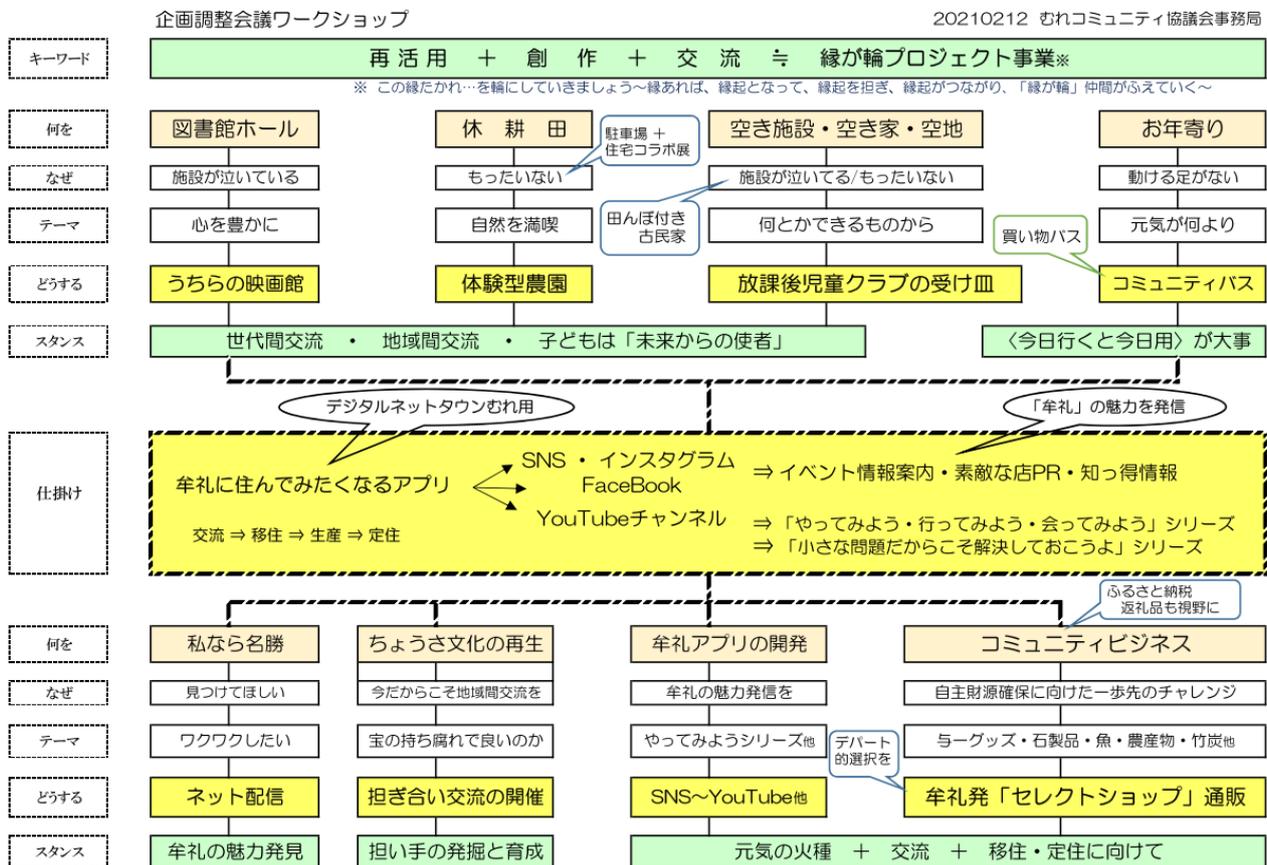
与一くんどら焼き
1個130円。集会や
会議のお茶受けにどうぞ。
予約注文です。



むれコミュニティ協議会
オフィシャルTシャツ
赤・紺・青の3種類。
1着1,650円

6 新しい取り組み（7つの取組方針）

むれコミュニティ協議会企画調整会議では、本プラン作成に向けた会議を行いました。その際、今後10年間で「何か新しい取り組みができないか」という意見を積み上げるためのワークショップを4回継続させた上で、総括的に、整理したフローチャート図を作成しました。



ワークショップからの意見を整理したフローチャート図

フローチャート図から集約した新しい取り組み（7つの取組方針）を提案しました。

企画調整会議およびプラン策定委員会では今後、7つの取り組みに優先順位をつけて「人」・「物」・「金」・「情報」を整理して事業化したいと考えています。

7つの取組方針について概要説明します。

【うちの映画館】

取組方針

小学校PTAが「映画会事業」を小学校体育館で開催しているが、小学校の枠組みを超えてほぼ休眠状態にある図書館ホールで開催することにより、3小学校の親子交流を始めとするホールでの多様な世代間交流等につなげていきたいものです。

計画方針

子ども達を取り巻く3小学校（牟礼小・牟礼北小・牟礼南小）のPTA、子ども会、健全育成連絡協議会等が協働して、子ども達のために図書館ホールの活性化と新たなにぎわい創出を図る「うちの映画館」事業を展開していくことで「子どもの夢を育む町」づくりに向けた第一歩にしたいとするものです。

実施方針

3小学校区が1つのコミュニティ協議会の中でつながっているという特性を活かし、子ども達を取り巻く団体が連帯した「うちの映画館を支える会」を設立し、地域の子ども達がすこやかに育つように側面的な応援をしていくものです。

【体験型農園】

取組方針

…放置された田んぼが草ボウボウで泣いている…もったいないけど、後継者不足だから仕方がない…と嘆くより、頼れる昭和のお年寄りを巻き込んだ「3世代交流の種」として～土と親しみ、土から励まされ、土に感謝する～体験型農園を当該小学校区だけでなく、周辺校区の親子や移住世帯の人達にも体験してもらえる「縁が輪農園」を開設したいとするものです。

計画方針

地域のお年寄りの知識と知恵を受け継ぎながら傳承させていくことで「生涯活躍のまちづくり」に向けた世代間交流と空地再活用を展開したいとするものです。

実施方針

「土に触れる」ことのない現代の子ども達とお年寄りをターゲットにし、休耕田を再生させ、土と親しめる楽しさや感謝の心を次世代に伝え、お互いに育てられながら元気を分かち合う交流の場としていくものです。



【空き家・空地活用】

取組方針

子ども達には、地域の中で安心して過ごせる居場所づくりが希求されていますが、高松市では子育て支援事業の一環として、小学校の余裕教室等を活用した「放課後児童クラブ」が運営されています。お年寄り達の目線に移すと、地域資源の活性化対策として地域の休耕田を活用した体験型農園事業と連携させたり、空き家をも再活用した「子ども達の居場所づくり＝放課後子ども教室」とする支援も可能では…とするものです。

計画方針

放課後児童クラブが定員制で小学1～3年生の受け入れがやっと…という実情にあつて、定員からあふれた4～6年生達の受け皿となる放課後子ども教室の運営に地域として支援する役割を果たしたいとするものです。

特に体験型農園事業との連携は、世代間交流事業として取り組む子ども達の居場所づくりにもなるし、田舎っぽい地域の元気を拡充させたいとするものです。

実施方針

自治会・老人会・おたすけ与一くん・農業生産組合・PTA・学校退職者・移住応援隊等で構成する実行委員会の設置と、行政や保護者との関係を強化する体制づくりを前提とする「新しい公共」としての仕組みづくりを提案するものです。

【牟礼アプリ開発】

取組方針

牟礼の魅力や牟礼の元気を知ってもらえば、牟礼に住みたくなる…を「言うは易し、行方は難し」の現実として整理すれば、牟礼以外の人達に知ってもらえる「まちアピール」情報発信対策（デジタルコミュニケーション）と地域データの蓄積対策による町のプロモーション活動として「IT活用のまちづくり情報網」を構築したいとするものです。

計画方針

牟礼に興味・関心を持ってもらい、来てもらう…という姿勢がすべてを総括することからも、牟礼アプリによる情報発信力やSNSによる「牟礼のファン」を拡充させていくとともに外からのコミュニケーション情報も収集分析を行いさらに交流させたいとするものです。

実施方針

学生達（香大生・医療大生）を巻き込みタイアップしていくことで、誰もがいつでもYouTuberとして関わられるような「更新し易い」フォーマットの共有を図ります。

また、「現代版のTV有線」としても啓発していくことで、地域の人達が関わりやすいタイムリーなニュースや情報をシェアすることで「牟礼ファン」に寄り添っていきます。



【牟礼ブランド発信とコミュニティビジネス】

取組方針

地域の自立を命題とするコミュニティ協議会にとって、自主財源の確保を抜きにして自助・共助・公助の「新しい公共」を語ることはできません。資金力と提案力や有能な人材開発によって独創的なまちづくりにつなげたいとするものです。

牟礼の「地域力」とは、地域間競争にも参入していける「牟礼ブランド」の確立であり、「牟礼ブランドシール」を貼ったセレクト商品を開発し発信することでブランド価値を高めながら、コミュニティビジネスを展開したいとするものです。

計画方針

牟礼発のセレクトショップとして通販化していくことで、アイコンシールを貼った牟礼ブランドは、認知度も知名度もアップさせていけますし、訪ねてみたいイメージを重ね合わせる相乗効果も期待できます。特に、与一グッズに関しては「一矢必中(いっしひっちゅう)」シールを前面に打ち出すことで「願掛けグッズ」としての波及効果も期待することができます。また、ふるさと納税の返礼品候補を視野に入れた展開も必然とするものです。

実施方針

商工会・石材加工協同組合・窯業・JA・漁協等と連帯することでデパート的なセレクトショップ化を図り～単品だと大変だが、様々に集めることで牟礼ブランドの確立と認知度を高める競争力にもつながります。

【穴場コンテスト】～私のスポット～

取組方針

知っているようで気づかない…のが地元目線からの佇まいであり、さりげない風情かも知れません。訪問者の目線は、好奇心そのもので風土・風俗・方言等の全てがワクワク感にあふれているとすれば、何気ないロケーションも～ここが私のスポット～になるかも知れません。そんな景観や佇まい等を「穴場写真コンテスト」として募集し、牟礼の隠されていた魅力として発信するものです。

計画方針

牟礼アプリによるネット配信等を通して、「牟礼ファンクラブ通信」的なPR募集をすることとし、牟礼ならではの「お接待特典」として記念品やフリーパスポート等による「もてなし方」で新しい観光事業化を図っていくものです。

実施方針

商工会・石材加工協同組合・庵治石開発組合・JA・漁協・ライオンズクラブ等が連帯して「観光協会」を設立し、発信していくことで牟礼の新鮮な魅力づくりに寄与するものです。

【ちょうさ文化再生】

取組方針

白羽神社(牟礼・大町地区)と幡羅八幡神社(原地区)の秋祭り等は、古くから同じ日程で開催され、氏子の奉納物(ちょうさ・獅子舞)もそれぞれの神社のみで奉納される…という足並みを揃えた地域文化が脈々と受け継がれてきました。

近年、奉納する若連中からの～原の祭りも見てみたいし、交流もしたい～という率直な声が共感されており、奉納行事を超えた東西の若者文化を何とか交流させ、元気の火種に発展させたい…とするものです。



計画方針

白羽神社の氏子で、ちょうさを奉納する久通・宮北落合・牟礼浜の3地区では宵祭りで前夜祭的な担ぎ比べ交流を実施しており、若連中ならではの地域的文化として定着していることから～原地区の若連中とは、奉納行事を離れたカタチで交流したい～という若者世代の新しい文化交流を展開させたい…とするものです。

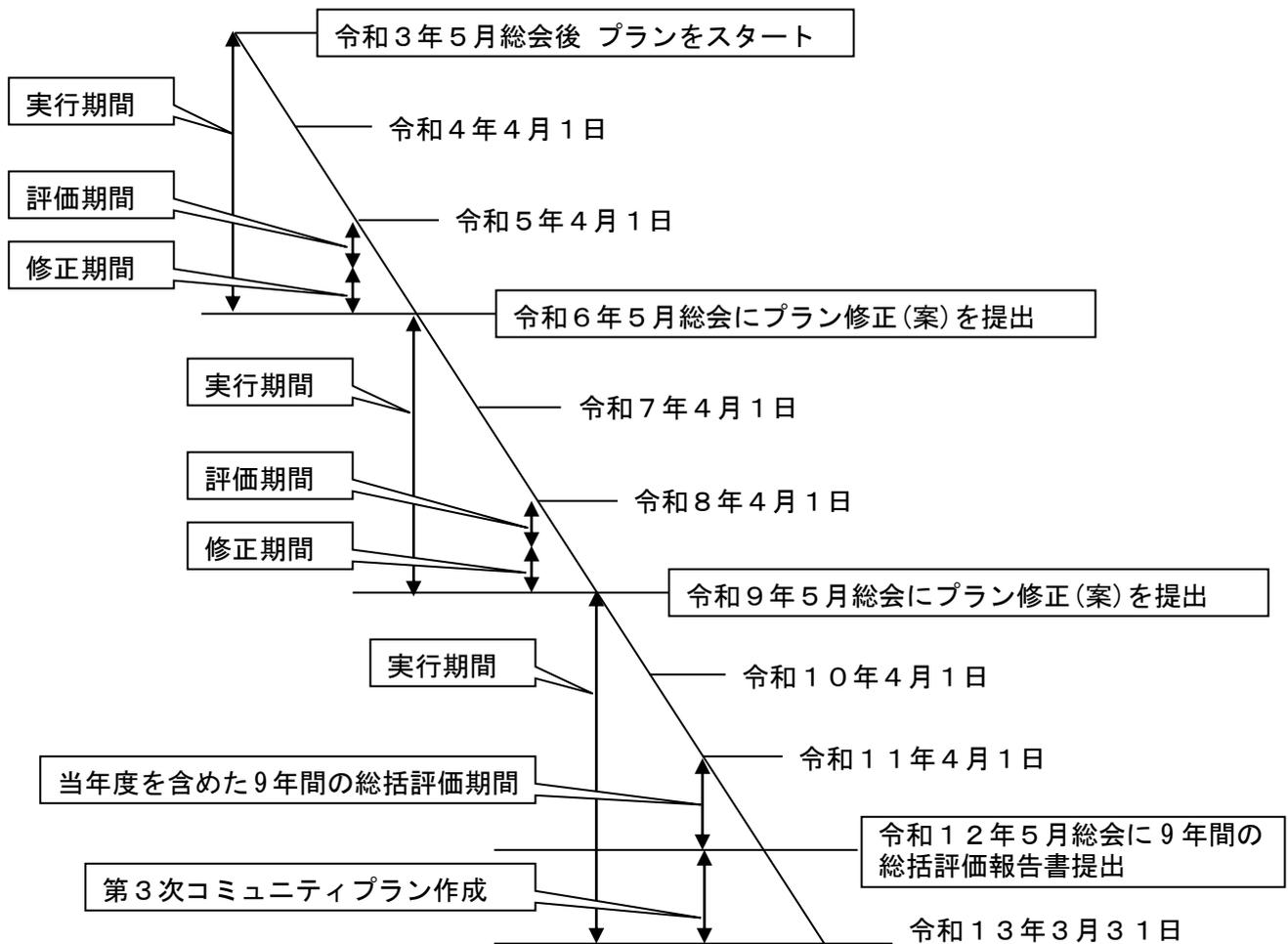
実施方針

神社の奉納物は、神社地域内での行事には参加させても、他エリアとの地域間交流は無かったものであり、神社総代や氏子総代に対する「交流の必然性」とか「不測の事態対策」「警察との交通安全調整」等、その全てが地域間初の出来事となるため、若連中だけでなく関係する地域団体も交えた課題分析や交流実現に向けた認可申請等を細かく整理し、クリアしていく地域連携体制を整えることが必要条件となります。

コミュニティプラン検証と改善の方針

このコミュニティプランは10年間の長期にわたり推進すべき活動・事業・取り組みについてまとめています。協働によるまちづくりは、行政方針・経済状況・法律改正・人口変動など社会的背景に大きく影響を受けます。また、新事業や新しい活動に波及する可能性や、プランに掲載されている事業の中で、企画変更や事業内容の改善が希求される場合もあります。そこで、計画の見直しタイミングを予め決めておくことが重要です。

一般的には計画(Plan)→実行(Do)→評価(Check)→改善(Action)→計画といった継続的なローリング方式が有効とされています。



コミュニティプランの検証・改善のイメージ

- ・ 3ヶ年単位の実施期間としました。
- ・ 2年間実施し、その評価と改善案をまとめる作業を3年目に行います。
- ・ 整理した改善案からプランを修正し、次年度の総会に提出します。
- ・ 総会で承認後、次期「3ヶ年計画」に移行します。
- ・ 令和11年度は、過去の9年間を総括評価する年度としています。
- ・ 最終年の令和12年度は、「第3次コミュニティプラン」作成の年度と致します。

資料編

◆コミュニティプラン・ワークショップの経緯 ～移住応援隊経緯メモはP4以降～

R2. 02. 07 13:30 高松市移住・定住促進室と打合せ

- ①移住施策の一つのテーマとして「生涯活躍のまちづくり」がある。
- ②地域の個性・自然・物価・交通網⇒地域のスキルを活かしてもらいたい。
- ③年4回程度開催～支援する人と働く場の確保～

R2. 04. 08 13:30 高松市移住・定住促進室と打合せ

- ◇ワークショップ予算は可決された…4回＋フォローアップ1回予定
- ◇ワークショップメンバーは20人程度を確保したい。
- ◇みんなが活躍できるまちづくりをテーマに取り組んでほしい。
改訂する「コミュニティプラン」に位置づけていただきたい。

R2. 06. 12 14:00 高松市移住・定住促進室・香大講師と打合せ

- ◇牟礼コミュニティプランの見直しにも対応できるように、今一度立ち止まって整理すべしとの提案もあったが…牟礼では既に短期・中期・長期の整理を済ましており、次のステップから展開したい旨を要請。
- ◇テーマ的には、北九州市版の生涯活躍のまちづくりに向けたテーマ「縁が輪コミュニティ」を参考に「縁が輪プロジェクト事業」として牟礼版のテーマにしていけないか。
- ◇参加メンバーは、コミ協の「企画調整会議」メンバーを中心に構成し、色々な世代と団体から20～23人を選出したい。
- ◇ワークショップは、5～6人のグループで、グループ毎に議論し⇒発表⇒意見交換⇒講評とステップしていく方向で調整する…特に、移住者や女性の声も反映できるようなメンバーを選出したい。

R2. 06. 16 16:00 事務局内での内部調整

- ◇コミュニティプラン改訂のヒントとしてのワークショップ提言をイメージしているが、コミュニティプランの着地点として来年5月までにプランを改訂しておくことが前提。
- ◇色々な切り口から整理・集約していければと思っているので移住者やNPOやボランティアの女性達もメンバー構成に加えたい。

R2. 07. 03 16:00 高松市移住・定住促進室、香大講師と協議

- ◇ワークショップ対応で、着地点までの足並みが揃うのか…揃えられるようなワークショップを指導できるのか…。
- 牟礼は草の根運動的な活動が浸透したエリアであり、行事を集約した

- り、後押しがし易いという側面も牟礼の個性である。
- ◇これまでの新規事業は、開催時期が競合してしまうようなケースが多く、新しい風を取り入れる仕組みが問われている。
- ◇シニア世代向けの移住促進とは何か…福祉対策だけなのか～福祉を支えていくには若者世代（現役世代）の移住もないと片手落ちになる。
- ◇いずれにしても「地域に溶け込める受け皿ネットワーク」が牟礼には整っていることをアピールすべきでは…。
- ◇人口の増減は「まちづくりの通信簿」として捉えている…施策が功を奏するような仕掛けが必要である。
- ◇都会では「2拠点居住」スタイルという動きもあって…平日は都会で、週末は田舎で…的な生活スタイルも浸透しつつある。
- ◇ワークショップは「楽しくなければ参加しない」し「自分の為にならないと来ない」という視点もあるので、その先にある「実行委員会方式」にまで発展していけるような「一歩先」も意識していくべき。

R2.07.03 19:00 企画調整会議正副委員長と事前調整

- ◇コミュニティプランの見直しは「現代版に修正」の方向で調整済。
- ◇高松市より「生涯活躍のまち」づくりに向けたワークショップによる「まちづくり支援対策」の提案があり、引き受けることとなった。
- ◇受け皿となる「企画調整会議」において、コミュニティプランの見直しと同時進行させる方向で作業を進めていきたい。
- ◇牟礼町を取り巻く環境からすれば、現代版のコミュニティプランの切り口として「人口増加対策より、人口減少対策を」視野に入れたまちづくりの検討が問われてくる…。
- ◇ワークショップのメンバーは、広く門戸を開いて人材公募する方向で企画調整会議委員として参画していただくことを前提としたい。

R2.07.10 19:00 第2回企画調整会議

- ◇参加者 和泉、牟禮俊、中村、陶山、大西、有野、牟禮大、赤澤、池田、鹿谷、北岡、奥、平田、牧、佐々木
- ◇現状把握（むれの地域カルテ）概要説明
- ◇生涯活躍のまちづくりに向けたワークショップ対応説明
 <<意見交換>>
 - ①「生涯活躍のまちづくり」対策が必然となっているのであれば、コミュニティプランの中に「定住促進対策」とか「移住対策」「世代間交流」事業を～協働によるまちづくり計画～の中に盛り込む。
 - ②ワークショップでは、プランを見直す作業過程の中で生涯活躍とか定住促進も切り口にした議論を展開し、課題抽出させれば良いのでは。

③ワークショップは、企画調整会議委員以外からも公募・推薦による企画調整会議委員を若干名募集し、今回の見直し作業に参画してもらう。

R2. 08. 24 19:30 第1回牟礼地区生涯活躍のまちづくりワークショップ

- ◆コーディネーター 香川大学長尾講師
- ◇参加者 企画調整会議委員 16名・一般有識者 6名・北高生 3名
- ◇生涯活躍のまちづくりワークショップについて
- ◇牟礼地区で必要なものの優先順位ワークショップ
- ◆コーディネーター 松浦むれコミ協事務局長
- ◇第1次コミュニティプランの見直し検討【その1】

R2. 10. 12 19:30 第2回牟礼地区生涯活躍のまちづくりワークショップ

- ◆コーディネーター 香川大学長尾講師
- ◇参加者 企画調整会議委員 16名・一般有識者 6名・北高生 3名
- ◇コミュニティプランでやり残した課題ワークショップ
- ◇牟礼地区で必要なものの優先順位ワークショップ
- ◆コーディネーター 松浦むれコミ協事務局長
- ◇第1次コミュニティプランの見直し検討【その2】

R2. 02. 12 19:30 第3回牟礼地区まちづくりワークショップ

- ◆コーディネーター 松浦むれコミ協事務局長
- ◇参加者 企画調整会議委員 16名・一般有識者 6名
- ◇第1次コミュニティプランの見直し検討【その3】
- ◇縁が輪プロジェクトの考え方について
- ◇取り組みたい追加プラン用のワークショップ【その1】

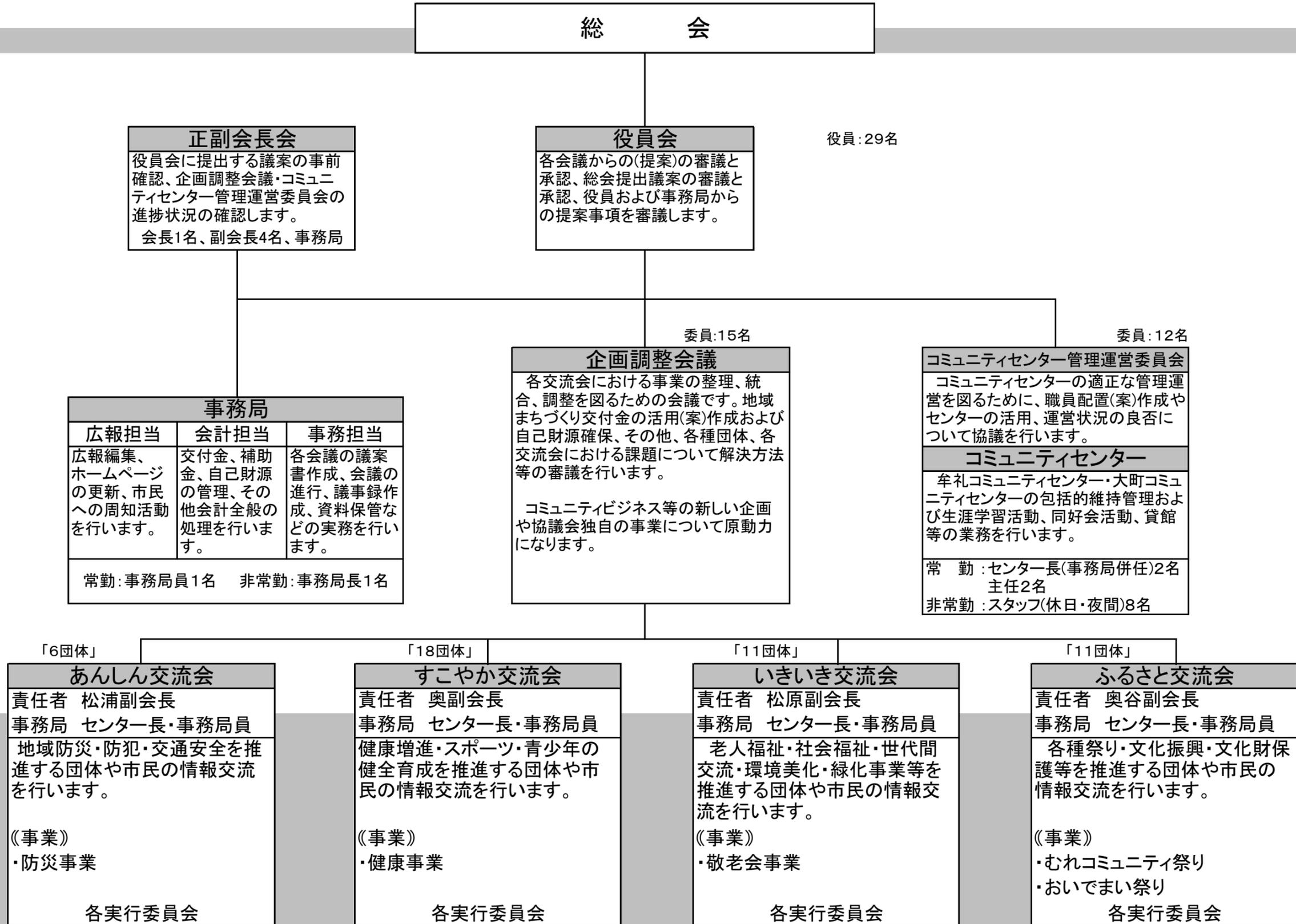
R2. 03. 10 19:30 第4回牟礼地区まちづくりワークショップ

- ◆コーディネーター 香川大学長尾講師
- ◇参加者 企画調整会議委員 16名・一般有識者 6名
- ◇取り組みたい追加プラン用のワークショップ【その2】
- ◆コーディネーター 松浦むれコミ協事務局長
- ◇第1次コミュニティプランの見直し検討【その4】

牟礼版「生涯活躍のまちづくり」ワークショップ参加者一覧

区分	団体名	氏名
1	むれコミュニティ協議会企画調整会議委員長	和 泉 憲
2	牟礼中PTA	牟 禮 俊 也
3	むれ百年会	落 合 賢
4	牟礼町青年会	陶 山 仁
5	むれコミュニティ協議会企画調整会議	大 西 由 美
6	夢励人プロジェクト	有 野 道 弘
7	牟礼小PTA	牟 禮 大
8	牟礼北小PTA	長 谷 川 武
9	牟礼南小PTA	赤 澤 真 友 莉
10	牟礼子ども会	池 田 由 佳
11	牟礼北子ども会	鹿 谷 賢 也
12	牟礼南子ども会	北 岡 真 由 美
13	むれコミュニティ協議会 会長	中 村 洋 三
14	むれコミュニティ協議会 副会長	松 浦 隆 行
15	むれスポーツクラブ	奥 弘 文
16	高松市（牟礼地区協働推進員）	長 谷 山 隆 義
17	夢励人プロジェクト	牟 禮 信 子
18	牟礼・庵治商工会	平 田 宗 展
19	移住応援隊	香 西 悠
20	東北ボランティア有志の会香川	藤 井 節 子
21	NPO法人わがこと	大 美 光 代
22	Art Director	よしおか りつこ

令和3年度 むれコミュニティ協議会組織図



市民・各種団体

むれコミュニティ協議会役員名簿

(令和2年5月17日～令和4年5月総会まで)

役職	氏名	選出団体	委員会別
会長	中村 洋三	牟礼地区連合自治会	企画調整会議
副会長	奥谷 義明	文化協会むれ	管理運営委員会
	松原 伊早恵	牟礼町障害児育成会	管理運営委員会
	松浦 隆行	前役員	企画調整会議
	奥 弘文	むれスポーツクラブ	企画調整会議
理事	小山 智	県農協牟礼支店運営委員会	管理運営委員会
	十河 伯行	前役員	管理運営委員会
	落合 賢	むれ百年会	企画調整会議
	陶山 仁	牟礼町青年会	企画調整会議
	久保 郁代	高松市食生活改善推進協議会牟礼	管理運営委員会
	川田 ヒロミ	牟礼町婦人会	管理運営委員会
	福光 正明	前役員	管理運営委員会
	井上 孝志	牟礼地区自主防災組織連合会	管理運営委員会
	宮地 満信	高松市牟礼庵治商工会	管理運営委員会
	泉川 直樹	高松市消防団牟礼分団	管理運営委員会
	和泉 憲	前役員	企画調整会議
	牟禮 俊也	牟礼中学校PTA	企画調整会議
	大西 由美	前役員	企画調整会議
	坂本 昭雄	牟礼地区社会福祉協議会	管理運営委員会
	有野 道弘	夢励人プロジェクト	企画調整会議
	牟禮 大	牟礼小学校PTA	企画調整会議
	長谷川 武	牟礼北小学校PTA	企画調整会議
	赤澤 真友莉	牟礼南小学区PTA	企画調整会議
	池田 由佳	牟礼校区子ども会育成連絡協議会	企画調整会議
	鹿谷 賢也	牟礼北校区子ども会育成連絡協議会	企画調整会議
北岡 真由美	牟礼南校区子ども会育成連絡協議会	企画調整会議	
片岡 和男	牟礼地区衛生組合協議会	管理運営委員会	
監事	坂本 英之	讃岐石材加工協同組合	
	久保 勝彦	牟礼地区民生委員児童委員協議会	
顧問	久岡 芳彦		

【事務局】

役職	氏名	選出団体	委員会別
事務局長	松浦 隆行	むれコミュニティ協議会	企画調整会議
事務局員	平田 美智子		

【牟礼コミュニティセンター】

役職	氏名	選出団体	委員会別
センター長	佐々木 永治	むれコミュニティ協議会	企画調整会議・管理運営委員会
主任	田浦 律子		管理運営委員会
スタッフ	安川 和子		
	岡 久美子		
	藤井 照彦		
	中村 里美		
貞廣 直子			

【大町コミュニティセンター】

役職	氏名	選出団体	委員会別
センター長	牧 智之	むれコミュニティ協議会	企画調整会議・管理運営委員会
主任	片山 あゆみ		管理運営委員会
スタッフ	森崎 幹雄		
	佐藤 美幸		
	那 須 等		